

I 類B（福祉A）

専 門 試 験

令和8年5月実施 職員採用選考

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は2題あります。2題のうちから1題を選択して解答してください。
- 2 解答時間は1時間です。
- 3 メモを要する場合は、この冊子の余白を利用してください。解答用紙は絶対に使ってはいけません。
- 4 解答にあたっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
- 5 この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

次の2題のうちから1題選択のこと

【問題1】

子どもの意見表明権の保障及び意見聴取の在り方について、次の問いに答えよ。

- (1) 児童福祉法およびこども基本法において、子どもの意見表明権が重視される理由を簡潔に説明せよ。
- (2) 令和4年の児童福祉法改正により、児童相談所の一時保護や施設入所等において、子どもの意見を聴取しやすくするための仕組みが法定化された。この仕組みとして設けられた制度の名称を答えよ。
- (3) 児童相談所が一時保護を行うに当たり、子どもの意見を適切に聴取する際に、児童相談所の職員が配慮すべき事項について、以下の観点から3つを選択し、配慮する内容について説明するとともに具体的な対応例をそれぞれ簡潔に述べよ。
- ①子どもの年齢・発達段階への配慮 / ②安心して意見を述べられる環境への配慮 /
- ③意見聴取等を行う者についての配慮 / ④子どもの意見の適切な取り扱いに関する配慮 /
- ⑤多様な子どもへの合理的配慮や虐待事案等の特別な配慮 /
- ⑥乳児や障害児など言語による意見表明が困難な子どもについての配慮
- なお、解答にあたっては、解答用紙に、(1)、(2)、(3)を明記すること。

【問題2】

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（以下「障害者虐待防止法」という。）に関する次の問いに答えよ。

- (1) 障害者虐待防止法について、この法律がどのような考えに基づき、何を目的として制定されたのか簡潔に述べよ。
- (2) 障害者虐待防止法に規定されている「障害者虐待」について、虐待を行う主体を、法律に規定された3つの類型に分けて挙げ、それぞれどのような者が行う虐待か簡潔に説明せよ。
- (3) 障害者虐待通報制度について、その内容と目的について述べよ。
- なお、解答にあたっては、解答用紙に、(1)、(2)、(3)を明記すること。